

「福島市待機児童対策推進パッケージ」実績と
令和4年4月に向けた取り組みについて

福島市 こども未来部

- 1 令和3年度「福島市待機児童対策推進パッケージ」 主な実績（R3.4月～9月）
- 2 保育施設における入所児童数の現状
- 3 令和4年4月1日 待機児童の解消継続に向けた取り組み
- 4 令和4年度 待機児童対策推進パッケージ（案）

1 保育の受け皿の拡大

(1) 企業主導型保育施設の整備

施設種別	整備区分	保育定員数(人)			開所時期	備考
		整備前	整備後	増減		
企業主導型保育施設	創設	0	32	32	R3.10.1	従業員枠26人 地域枠6人

【企業主導型保育施設】

企業が国から直接支援を受けて整備する従業員を対象とした保育施設。
従業員枠と地域枠がある。

(2) 幼稚園送迎ステーション（令和3年4月開始）

地域型保育卒園児が転園の際、幼稚園を選択できるよう、ステーションで開園時間前後に預かり保育を実施。

開設場所	開設時間	定員	利用者数
福島保育所内 (森合町)	(朝) 7:30～9:00 (夕) 17:00～19:00	20人	5名

(3) 保護者相談支援事業

窓口の専任職員を2名に増員し、保護者のニーズに沿って多様な保育施設の紹介を実施。

また、オンライン相談を7月から開始。

【オンライン相談件数実績】 25件

相談実績	R2年度	R3.4～9月
保育所入所	158	126
幼稚園入園	38	34
入所施設関係	24	11
その他	126	68
合計	346	239

2 保育士の確保

(1) 保育士宿舎借り上げ支援事業

現職保育士の処遇改善として、基準額の3/4(上限)を補助。

【実績】	R2年度	R3年度(見込)
実施施設	20施設	21施設
対象者	37人	45人

(2) 保育士の働きやすい職場づくり事業

保育職場の環境向上のため、施設訪問・ヒアリングを実施。
また、結果を受け「全体会議」で必要な取組み等を協議。

【R3年度訪問 施設数(見込)】	公立 保育施設	私立 保育所	私立認定 こども園	地域型 (小規模)	合計
訪問施設数	2施設	5施設	2施設	3施設	12施設

(3) 保育士相談支援事業・保育人材バンク事業

保育士相談窓口相談件数

相談内容	R2	R3.4~9
就労相談	339	138
勤務先について・その他	54	28
合計	393	166

保育士・幼稚園教諭就労実績(人)

事業名	R2	R3.4~9
保育士相談	37	8
人材バンク	28(他職種7)	8(他職種1)
合計	65	16

※11月から「オンライン就活相談」を開始。【11/25(木)・申込受付中】

(4) 保育支援員雇用支援事業

私立保育施設で保育士資格を持たない方を保育支援員として雇用。

【実績】	R2年度	R3.4~9
施設数	20施設	32施設
保育支援員数	26人	42人

(5) 公立保育所保育士採用

採用試験を実施。合格者5人。《H30~R3年度累計 保育士31人増》

(6) UIJターン保育士等就労支援事業

県外からの転入保育士等へ就労支援金(最大20万円)を補助。

【 実 績 】	R2年度	R3.4～9
福島市へ転入して 保育士として就労した人数	6人	3人

(7) 保育士するなら福島市！プロモーション事業

保育士募集動画をYouTubeで広告配信し、本市の保育施設で働く魅力を発信。
市HP「保育士大募集」ページの閲覧(R元.8～10月実績351件)に繋げる。

【 実 績 】	R2年度(8～10月)	R3年度(7月～) ※中途実績
配信エリア	福島・宮城・山形各県内の主要都市圏、首都圏(一部)	
市HP閲覧数	1,051件	939件
視聴回数	81,149回	25,976回

(8) 認可保育施設見学会

令和3年8月4・5日開催 (35人参加)

保育士を志す高校生を対象に、保育所・認定こども園・地域型保育事業(小規模保育)の施設見学と、現職保育士とのグループワークを行った。

(9) 認可保育施設就職相談会

就業を希望する保育士等が、保育士を募集している認可保育施設から直接話を聞く機会を作った。

就職相談会	R2.10.24	R3.1.23	R3.10.16
参加者	21人	17人	15人
うち就労決定者	8人	6人	-

(10) 保育士養成校と連携したセミナー実施

○令和3年6月、7月 福島学院大学・短期大学部と連携開催

保育士養成課程在籍の大学4年生・短大2年生等を対象に、認可保育施設を紹介するセミナーを実施した。 ※令和4年1月には桜の聖母短期大学と連携開催予定。

(11) 認可保育施設オンライン就職セミナー

就業を希望する保育士等や将来保育施設への就職を考える学生等が、保育士を募集する認可保育施設からオンラインで直接話を聞く機会を作った。

9月4日開催	総数	(うち学生)	(うち既卒・潜在)
参加者数(延べ)	77人	50人	27人
参加団体数	13法人	-	-

(12) 保育士等奨学資金 貸付事業

保育士等を目指す学生に修学資金の一部を無利子貸付け。(卒業後の就労状況に応じ返還免除。)

※R3.4月には、9名が市内施設へ就労。

修学先養成施設	R2貸付者数	R3貸付者数
市内の大学等	33人	45人
東北地区の大学等	12人	18人
首都圏の大学等	4人	3人
合計	49人	66人

保育施設における入所児童数の現状

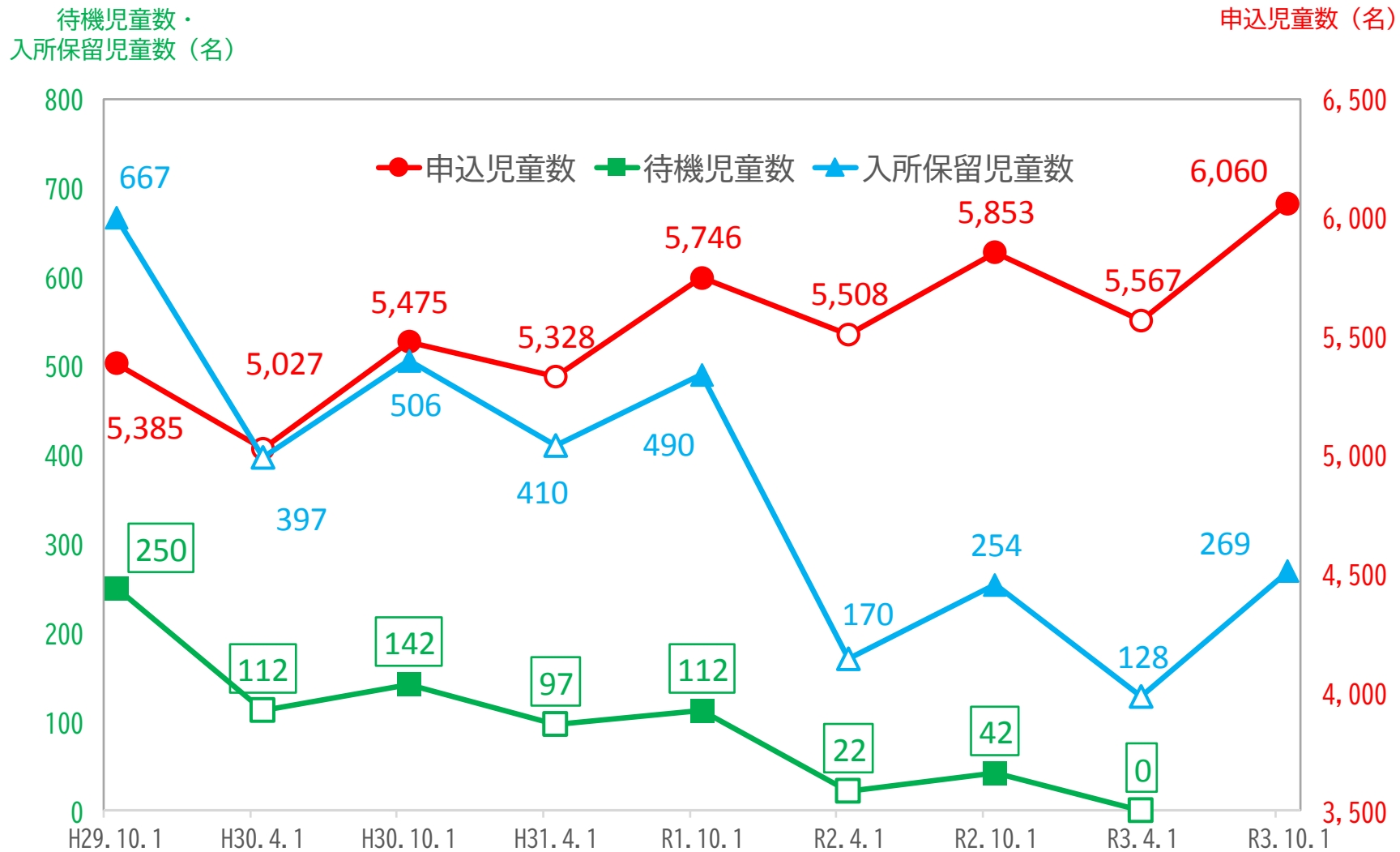
☆保育施設の入所等の状況

時点	全体 申込者数	入所 児童数	定員	充足率 (%)	入所保留 児童数
R元年10月	5,746	5,244	5,046	103.9	490
R 2年10月	5,853	5,599	5,389	103.9	254
R 3年10月	6,060	5,774	5,398	107.0	269
R3-R2(人,pt)	+207	+175	+9	+3.1	+15
R3-R2(%)	+3.5	+3.1	+0.2	-	+5.9

○全体申込者数は、前年比+3.5%と前年度(+1.9%)を上回った。

○利用定員に対する充足率が向上したものの、全体申込者数が増加したことから、入所保留児童数が前年を上回った。

福島市の国基準に基づく待機児童数・入所保留児童数の推移



※令和3年から、国による10月1日時点の待機児童数調査が廃止となりました。

(1) 保育の受け皿の拡大

① 私立幼稚園預かり保育の支援

保育の受け皿として預かり保育を実施する幼稚園の支援を図る。

実績(予定)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施施設数	6施設	8施設	8施設(予定)

② 幼稚園送迎ステーション

ステーションでの夕方の預かり時間を早めるほか、送迎バスを運行する私立幼稚園を2園から4園に増やし、保護者の利用ニーズに応じて利用促進を図る。

③ 市立幼稚園での長期休業期間の預かり保育実施

市立幼稚園10園において、令和4年から長期休業期間の預かり保育を実施し、就労する保護者の利用ニーズに応える。

④保護者相談支援事業

保護者のニーズに応じて認可保育施設のほか私立幼稚園や認可外保育施設など多様な受け皿を案内し、マッチングを促進する。

⑤地域型保育(小規模)からの転所促進

入所選考において、地域型保育施設卒園児の転園申込みについては、ポイントの大幅な加算を行い、スムーズな転所を促進する。

これにより、保育施設の利用を希望する0～2歳児の家庭について、地域型保育施設への入所を推進する。

⑥入所選考のAI活用による、マッチング拡大

入所児童の選考作業にAIを活用し、6施設までの希望を可能にするとともに、追加調整を実施し、マッチングの拡大を図る。

(2) 保育士の確保

【潜在保育士の確保】

- ①認可保育施設就職相談会の開催
- ②潜在保育士就労支援事業
- ③UIJターン保育士等就労支援事業
- ④保育人材バンク事業
- ⑤保育士相談支援事業：オンライン相談の実施

【新卒保育士の確保】

- ①保育士等奨学資金貸付事業
- ②保育士養成校と連携した保育施設紹介セミナー等の実施

(3) 保育施設トップセミナーの開催

法人・施設のトップを対象としたセミナーの開催により、保育職場の環境改善を図る。

(4) 保育士マネジメント研修の実施

若手・中堅・主任クラスを対象とする階層別の研修を実施し、保育職場の環境向上と離職防止を図る。

(5) 地域型保育事業連携施設設定の推進

私立幼稚園、私立認可保育施設、小規模保育事業者と市幼稚園・保育課が連携施設について意見交換の場を設け、連携施設の設定を一層推進することにより、保護者に小規模保育事業への入所を希望していただけるようにする。

保育の受け皿の拡大

1 施設整備による利用定員拡大

- (1) 国の補助事業を活用した認可保育施設の整備促進
(児童福祉施設等整備事業)
- (2) 企業主導型保育事業整備

2 既存施設での受入拡大

- (1) 幼稚園預かり保育の充実
- (2) 「幼稚園送迎ステーション」設置による保育の受け皿確保
- (3) 市立幼稚園での長期休業期間の預かり保育実施
- (4) 保育アテンダント事業
- (5) 入所選考へのAI活用によるマッチングの拡大

(保育の受け皿の拡大)		財源			継続 ・ 新規	概要
		国	県	市		
1 施設整備による利用定員の拡大						
(1)	保育施設の整備	○		○	継続	施設の整備による定員増
(2)	企業主導型保育支援			○	継続	企業が設置する企業主導型保育施設の経費の一部補助
2 既存施設での受入拡大						
(1)	私立幼稚園預かり保育支援			○	継続	預かり保育を充実させる私立幼稚園へ経費の一部を補助
(2)	幼稚園送迎ステーション事業	○		○	拡充	「送迎ステーション」で幼稚園開園時間の前後に預かり保育を行う。(夕方の預かり時間を午後4時に早める。連携する幼稚園を4園に拡大。)

(保育の受け皿の拡大)

財源

継続
・
新規

概要

国 県 市

2 既存施設での受入拡大

		国	県	市	継続 ・ 新規	概要
(3)	市立幼稚園・長期休業期間の預かり保育			○	新規	市立幼稚園で長期休業期間の預かり保育を実施し、就労する保護者の利用ニーズに応える。
(4)	保育アテンダント事業	○	○	○	継続	オンラインも活用し、専任相談員による、保護者への案内・相談機能強化を図る
(5)	AIを用いた入所選考			○	継続	入所選考にAI(人工知能)を活用。希望施設数増によるマッチングの拡充

保育士の確保

1 現職保育士の支援

処遇改善

(1) 保育士宿舎借り上げ支援

労働環境改善

(2) 保育支援員の雇用支援
(3) 保育士の働きやすい職場づくり事業

2 潜在保育士の確保

就労支援

(1) 保育士相談支援事業
(2) UIJターン保育士等就労支援事業
(3) 輝け!保育人財活躍促進事業

3 新卒保育士の確保

就学支援

(1) 保育士等奨学資金貸付事業

就労支援

(2) 保育士するなら福島市！プロモーション事業

(保育士の確保) 1 現職保育士の支援		財源			新規 ・ 継続	概要
		国	県	市		
(1)	保育士宿舎借り上げ支援事業	○		○	継続	保育士の宿舎を借り上げる保育施設へ経費の一部を補助
(2)	保育支援員(保育士資格なし)雇用支援	○	○	○	継続	保育士の業務をサポートする支援員を雇用する保育施設へ経費の一部を補助
(3)	保育士の働きやすい職場づくり事業 ①保育職場ハッピー！大作戦事業 ②保育施設トップセミナー ③保育士マネジメント研修			○	拡充	①「保育職場ハッピー！大作戦チーム」が保育施設を訪問し、働きやすい職場づくりを図る ②保育施設(法人)トップ対象のセミナー開催により、保育職場の環境改善を図る ③若手保育士離職防止のため、メンター制度導入支援研修を実施する。

(保育士の確保) 2 潜在保育士の確保		財源			新規 ・ 継続	概要
		国	県	市		
(1)	保育士相談支援事業			○	継続	専任相談員を配置し、保育士等の就労相談に応じる。
(2)	UIJターン保育士等就労支援事業			○	継続	県外在住保育士等が市内認可保育施設等へ就労する際の必要経費を補助
(3)	輝け!保育人財活躍促進事業 ①保育人材バンク ②潜在保育士実地研修 ③就職相談会			○	継続	①市独自の人材バンク活用により、就労をサポート ②実地研修による就労支援 ③相談会により、施設と就労希望の保育士等を繋ぐ

(保育士の確保) 3 新卒保育士の確保		財源			新規・継続	概要
		国	県	市		
(1)	保育士等奨学資金貸付事業			○	継続	保育士等養成校の学生に修学のための資金を無利子で貸付 卒業後市内の保育施設等への就労状況に応じ返還を減免
(2)	保育士するなら 福島市！プロモーション事業 ①保育士養成校での保育施設紹介セミナー開催 ②認可保育施設見学会 ③高校生一日体験の実施 ④認可保育施設オンラインセミナー開催 ⑤オンライン相談窓口開設 ⑥動画によるPR実施			○	①② 継続 ③ 新規 ④⑤ 継続 ⑥ 拡充	①保育士養成校で市内の保育施設を紹介するセミナーを開催 ②見学会により学生の就労を支援 ③高校生向けの保育所一日体験を実施し、将来の夢実現に向け意欲を高めてもらう ④市内の認可保育施設を紹介するセミナーをオンラインで実施し、マッチングに繋げる ⑤就労支援のオンライン相談窓口設置 ⑥保育士募集PR動画により、本市の保育士支援を周知(PR媒体の増)